

広島市平和祈念式 中学生参加報告

市では毎年8月6日に行われる広島市平和祈念式に中学生を派遣しています。将来を担う若い人たちが戦争の悲惨さや平和の尊さについての思いを広く伝えられるようになってほしいという願いを込めて実施しています。今年参加した8人の感想文を一部抜粋して紹介します。



◀感想文の
全文はこちら

問政策企画課 ☎ 983・2616

広島へ行く前、行った後ではあきらかに平和への思いが違います。平和祈念式典、原爆ドーム、おりづるタワーなどを自分の目で見、話をきいて、身体中で感じる事ができました。これからは多くの人達に平和を呼びかけていきたいと思えます。

「平和を呼び掛けていくこと」



南中学校 3年
杉山 諒丞さん

原爆が落とされた後の広島市の様子の写真が私の心に深く突き刺さりました。目をそむけたくなる記録も私たちがこの悲劇を忘れないためにとっても大切なものだと感じました。広島に起きた悲劇を強く感じると同時に、人々の強さを強く感じました。

「たくさんの写真や展示品を見て」



錦田中学校 2年
石川 真麻さん

捨てていい命、奪っていい命はありません。被爆者の方の意志を継いで、私たちが次世代へ戦争の過酷さや核兵器は二度と使ってはならないということを伝えていかなければならないと思えます。平和の大切さを知ってもらうために行動します。

「命の重み」



中郷中学校 2年
高橋 瑠夏さん

被爆者の方から、誰も死にたくなかったけれど生きることができなかった人がたくさんいたからこそ、今を大切に生きてほしいという強烈なメッセージを受け取りました。みんなで平和だと思える未来を作るために自分たちに何ができるか考えていきたいと思えます。

「原爆のない世界へ」



北中学校 3年
長舟 由紀さん

想像できるでしょうか。いつも通りの朝、目の前で一瞬にして奪われる命と夢を。これらの悲劇は絶対に繰り返してはならないと改めて思うことができました。私たちは原爆のことを知り、次の世代に語り継いでいく義務があるのです。

「原爆を知り、語り継ぐこと」



中郷西中学校 3年
高梨 悠生奈さん

展示物や被爆体験講話は私の心に深く刺さりました。これからの平和な日本を作っていく義務が私たちにはあります。私たちは世界中で唯一被爆した日本国民として他人事として捉えず、世界に戦争の愚かさを訴えていかなければならないのではないのでしょうか。

「平和な世界にするために」



北上中学校 2年
吉川 優海さん

被爆者の方は当時14歳で、忘れることのできない苦しく悲しく生き地獄のような体験をしたことに何とも言えない気持ちになりました。幸せな時代に生まれた僕ができることは、平和な未来を作っていくことです。そのためにこれからも一生懸命勉強したいです。

「被爆体験講話をきいて」



日大三島中学校 1年
大嶽 紘基さん

平和記念資料館で人影の石を見たとき、これが本当に現実で起きたことなのかと考えました。核兵器のない、平和で安心して生きやすい社会にすることを、私たち中学生やこれからの社会をつくる者たちが第一に目指していく必要があると思えました。

「原爆の悲惨さを伝える」



山田中学校 2年
土屋 美羽さん

情報

高齢者・中学3年生・高校3年生相当対象
インフルエンザ予防接種が始まります

インフルエンザワクチンは効果が現れるまでに2週間ほどかかるため、11月～12月上旬頃までの接種をお勧めします。予診票は接種まで大切に保管をお願いします。

また、コロナワクチンなど、他の予防接種を予定している人は、接種間隔などについて、かかりつけ医や接種する医療機関で事前にご相談ください。

実施期間 10月1日(日)～令和6年2月29日(木) (各医療機関の予防接種実施日をご確認ください。)

予診票(水色) 9月下旬～10月上旬に対象者に送付

接種場所 指定医療機関でのみ接種できます

■高齢者

対市に住民登録のある①65歳以上の人、または②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器機能、免疫機能に障害のある人(身体障害者(内部障害)手帳1級保持者)

費1,400円(1人1回限り、生活保護受給者は無料)

注実施期間中に65歳の誕生日を迎える人は、誕生日

以降の接種が公費対象となります。

■中学3年生、高校3年生相当の人
助成額

1,000円(1人1回限り、生活保護受給者は無料)

対市に住民登録があり、次のいずれかに該当する人

▶平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの人

▶平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

注予診票(被接種者が未成年の場合は保護者自署欄に必ず署名)、母子健康手帳

対市が発行する予診票を使用しない場合や、指定医療機関以外で接種する場合は、実費の負担になります。

問健康づくり課 ☎ 973・3700



◀黄色の封筒を送付します

募集

チャレンジ!
浄化センターで絵をかこう

地域アーティストが描いた下絵に水性ペンキで彩色したり、自由に絵を描いたりして、浄化センター内の道路に路上絵を作成します。

また、併せて浄化センターの役割や機能を学ぶ施設見学会も開催します。

時11月12日(日)午前10時～午後4時

※雨天順延(予備日11月19日(日))

場浄化センター

講渡邊純さん、マツナガマサエさん(地域アーティスト)

対市内および周辺市町在住の人※小・中学生優先

定60人程度※応募多数時抽選

持昼食、汚れてもいい服装

注参加者はイベント保険加入(実費負担なし)

申・問10月1日(日)～27日(金)までに電子申請、電話またはFAXで浄化センター ☎ 977・4835 FAX 977・4833

電子申請は
こちら▶



情報

いよいよ締め切り
マイナポイント申込み

令和5年2月末までにマイナンバーカードの交付申請した人が対象となる「マイナポイント」申込みは、9月末が締め切りです。

市役所でマイナポイント申込みなどのサポートを実施しています(予約不要)。締め切り間際は混雑することが予想されますので、利用する場合は余裕をもってお越しください。

※マイナンバーカードの交付準備ができた人に随時「交付通知書」を発送しています。「交付通知書」が届いている人は早めにカードを受け取りに来てください。

■手続きサポート

時平日午前8時30分～正午、午後1時～5時

場市役所本庁舎1階

問市民課(マイナンバー関係専用) ☎ 971・0178

詳細は
こちら▶

